



昨日まで検出された1号トレンチ住居跡内の遺物出土状況。  
これはまだ住居跡を埋めている土の最上部の状況です。南から撮影。

住居跡推定範囲



上の写真の下から3番目の調査区の状況。東から撮影。  
小さな土器片が多いです。  
土器は縄文時代後期の土器が多く、それに混じって古墳時代以降の土師器、須恵器、陶器などが出ています。



調査風景。北から撮影。  
画面右側の列が1号トレンチ。  
これと直行するのが2号トレンチ。  
2号トレンチと直行する画面左の列が3号トレンチ。